

研究課題名	慶應義塾大学病院とその関連施設における進行非小細胞肺癌に対するアテゾリズマブ投与の症例集積研究 (KLOG007)
研究責任者(職名)	呼吸器内科 齋藤 史武 (部長)
実施責任者(職名)	呼吸器内科 齋藤 史武 (部長)
研究期間	2020年10月 (倫理委員会承認後) ~ 2024 年 3 月 31 日
研究目的と意義	<p>慶應義塾大学病院および共同研究機関 (永寿総合病院を含む) でのアテゾリズマブ療法を用いている患者の情報を集積・共有し、最適な治療選択をする上で貴重なデータが総説されます。</p> <p>本研究では、患者さまのカルテから必要な項目のみを抽出し、貴重な参考データとして使用させていただき、匿名化したうえで共同研究機関と共有いたします。</p> <p>患者様には一切の余計な負担はかかりません。</p> <p>ご理解を賜りますようお願い申し上げます。</p>
研究内容	<ul style="list-style-type: none">●対象となる患者さま 当院アテゾリズマブを投与された方●利用する情報 上記調査対象の患者さまの臨床情報 (生年月日・性別、病歴、身体所見、検査結果、臨床経過等) の情報を収集いたします。
問い合わせ先	【研究担当者】 感染制御部 齋藤 史武 (部長)